

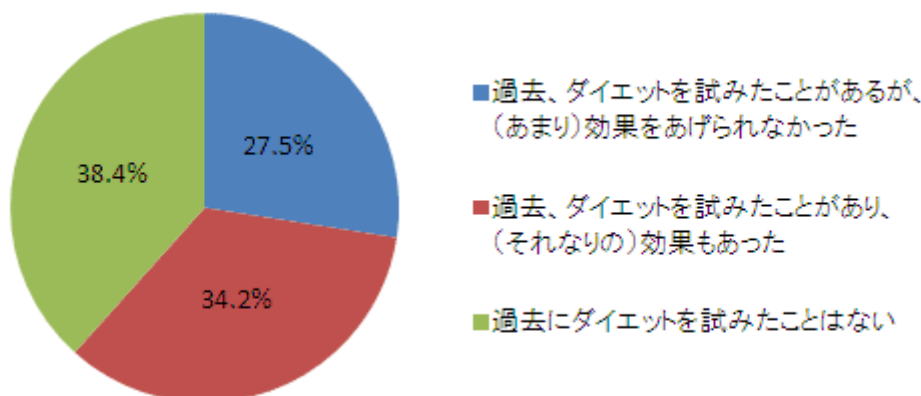
過去にダイエットを試みたことがある人、「効果をあげられなかった」人より「効果あった」人が上回る 健康に関するアンケート

ネットリサーチ会社の株式会社マーシュ(東京都世田谷区駒沢、代表:町田正一)は、1都3県の20代～50代の男女を対象に、健康に関するアンケートを実施しました。調査実施期間:2012年4月20日～4月23日

〔調査結果〕

Q1.あなたは、過去にダイエット経験がありますか。(ひとつ選択) N=2152

回答者全員に過去のダイエット経験を尋ねたところ、「過去、ダイエットを試みたことがあるが、(あまり)効果をあげられなかった」が27.5%と約4人に1人はダイエットの効果に満足をしていないことがわかった。その一方で、「過去、ダイエットを試みたことがあり、(それなりに)効果もあった」が前述の効果を上げられなかった層を上回り、34.2%と約3人に1人はそれなりに成果をあげた経験をもっている。



Q2.あなたは、一生のうちでダイエットの必要性に迫られることがあると思いますか。(ひとつ選択) N=400

前問で「過去、ダイエットを試みたことがあるが、(あまり)効果をあげられなかった」 $n=180$ 、「過去にダイエットを試みたことはない」 $n=220$ と回答した計400名に、一生のうちのダイエットの必要性について尋ねた。

「(必要)あると思う」と回答したのは全体の約7割。

性・年代別でみると、女性の20代と30代がいずれも8割以上と非常に高かった。

Q3.それはどういった時だと思いますか。あてはまるものを全てお知らせください。(複数選択可) N=274

前問で「(必要)あると思う」と回答した人に、それはどういった時かを尋ねたところ、トップは「健康面や体力維持の面から」という理由だった。

次いで、

「体重が増えたから」(59.9%)

「自分の体型・外見が気になるから」(59.1%)と、

体重や見た目の変化を実感した時が、ダイエットの必要性を感じる時とっているようだ。

調査結果URL: <http://www.marsh-research.co.jp/examine/ex2404.html>

調査名: 健康に関するアンケート

対象者: 1都3県の20代～50代男女

実査期間: 2012年4月20日～4月23日

調査方法: インターネット調査

調査機関: 株式会社マーシュ

*マーシュ運営のアンケートモニターサイト「D STYLE WEB」の会員を対象に実施